

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
「 建築施工 」	建築施工 (実教出版)	2単位	建築科・2学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 建築物が完成するまでの準備から終了までの工程と各工事の施工方法や機器・設備を理解する。</p> <p>2 工事完成後の維持管理について理解し、建築業務の内容や施工管理の方法・工事にかかる費用についても理解する。</p>
---------	--

2 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査
1 学期	1 建築施工のあらまし	4	・建築施工の流れ、各工事と職種についての概略を学習する。	中間
	2 工事の準備	5	・着工前の敷地の調査について学習する。	
	3 地面から下の工事	6	・仮囲いや足場など仮設について学習する。	期末
		7	・根切・山留工事の特徴、事業工事の種類について学習する。	
2 学期	4 木構造の工事 (1) 木構造の工事	8	・在来工法、枠組壁工法について学習する。	中間
	(2) 鉄筋コンクリート構造の工事	9	・型枠工事、鉄筋工事、コンクリート工事について学習する。	
	(3) 鋼構造の工事	10	・鋼材製作工場と基礎工事や建方の現場作業について学習する。	
	5 鉄筋コンクリート構造・鋼構造の工事	11	・屋根工事、外装工事など仕上げ初期の工事、設備工事、左官工事、塗装工事、内装工事など表面仕上げについてそれぞれの施工法を学習する。	期末
		12		
3 学期	6 建築物の保全	1	・発注方式と契約の内容、現場組織の編成や工程計画と管理について学習する。 ・積算の基本的事項について学習する。	学年末
	7 解体工事と環境保全	2		
	8 建築の業務 9 建築工事の算出	3		

3 評価規準及び評価方法

(1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・建築工事に関する各種の工法、工事管理、積算など建築施工に関する基礎的な知識と技術を身につけ、建築生産技術の意義や役割が理解できたか。	・建築生産について所も問題を発見し、その解決方法の思考や判断が身につけているか。また、実務的な技術や技能について伝えることができるか。	・建築施工に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身に付けたか。

(2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	授業中に実施する小テストや定期考査、家庭学習課題等で総合的に評価する。	授業中の話し合いや発表、小テスト、定期考査、家庭学習課題等で総合的に評価する。	授業中の取り組む態度や学習プリントのまとめ(記述)、生徒による自己評価や相互評価等で総合的に評価する。

4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<p>建築施工は、建築物を造るための工事の方法を理解する科目である。そのために、他の科目と関連が深く、建築物の構成や部材、材料などについて理解し、着工から完成引き渡しまでの流れを学習しておくことが大切である。</p>
--